学校番号	３１２

令和３年度　芸術科［音楽］

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ 改訂版「Ｔｕｔｔｉ」　（教育出版）						
副教材等	新・ソルフェージュ　（教育芸術）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴くこと」の３つの分野を年間通して学習します。
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、発表演奏などで評価します。
■音楽的能力は身体能力の一部という観点でとらえ、向上心を持って授業に臨んでください。
■音楽Ⅰにおいて習得した技能を基礎に、より高いレベルで発展した学習をすすめます。
■実技実習においては、グループによるアンサンブル(合奏)による発表を重視します。
■鑑賞においては未知の音の世界にも積極的に聴こうという姿勢で臨み、感性を深めてください。

２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通じて、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a：音楽への関心・意欲・態度	b：音楽表現の創意工夫	c：音楽表現の技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 演奏の発表 作品提出	観察 ワークシート 感想レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歌と詩の関わり	【歌唱】 マイステージ 瑠璃色の地球 島唄	○	○	○		a:曲想と歌詞の内容、歌詞の背景に関心をもち、それらを生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように歌うか表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身に付け創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	合奏を楽しむ	【器楽】 各楽器別の基礎練習 TRAIN TRAIN	○	○	○		a:それぞれの楽器の特質を味わいながらグループで合奏することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b:個々の楽器が生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように演奏するのか表現意図をもっている。 c:個々の楽器の奏法やその特徴を生かした音楽表現をするために、必要な技能を身に付け創造的に表している。	観察 演奏の聴取 演奏の発表
	印象派の音楽	【鑑賞】 交響曲第6番(ベートーヴェン) 水の戯れ(ラヴェル) 水に映る影(ドビュッシー) その他	○			○	a:印象派の音楽とその作曲者達の特徴と、文化的・歴史的背景との関連に関心をもち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら楽曲を解釈し、それらの価値を考えて音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 感想レポート

2 学 期	いろいろな国の歌を楽しむ	【歌唱】 カタリ　カタリ 歌の翼に Top of the world Let it be	○	○	○		a:それぞれの国の言葉の持つ発音を理解し響きを味わい、それらを生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように歌うか表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	合奏を楽しむ2	【器楽】 パッヘルベルのカノン 栄光の架橋	○	○	○		a:それぞれの楽器の特質を味わいながらグループで合奏することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b:個々の楽器が生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて，どのように演奏するのか表現意図をもっている。 c:個々の楽器の奏法やその特徴を生かした音楽表現をするために、必要な技能を身に付け創造的に表している。	観察 演奏の聴取 演奏の発表
	シンセサイザーの世界	【鑑賞】 組曲「惑星」 (ホルスト作曲/冨田勲編曲)	○			○	a:シンセサイザーの楽器としての特性、文化的・歴史的背景との関連に関心をもち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら楽曲を解釈し、それらの価値を考えて音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 感想レポート
3 学 期	合唱の響き	【歌唱】 ほたるこい 大きな古時計	○	○	○		a:声を合わせる活動に関心をもち、それらの演奏効果を生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。 b:音色、リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成などを知覚し、それらの働きを感受しながら、曲想を歌詞の内容にかかわらせて、音楽表現を工夫し、どのように声を合わせるか表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容とかかわらせて感じ取り、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身に付け，創造的に表している。	観察 演奏の聴取 演奏の発表

	合奏を楽しむ3	【器楽】 愛を込めて花束を 空も飛べるはず	○	○	○		a:それぞれの楽器の特質を味わいながらグループで合奏することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b:個々の楽器が生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように演奏するのか表現意図をもっている。 c:個々の楽器の奏法やその特徴を生かした音楽表現をするために、必要な技能を身に付け創造的に表している。	観察 演奏の聴取 演奏の発表
	ジャズを聴く	【鑑賞】 Take The 'A' Train Blue Monk Samba Song その他	○			○	a:ジャズ音楽の特性、文化的・歴史的背景との関連に関心をもち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら楽曲を解釈し、それらの価値を考えて音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 感想レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。